

■組み立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

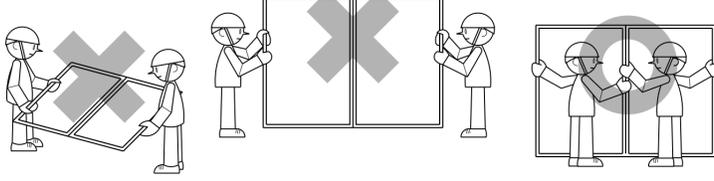
▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 漏水の原因になるおそれがありますので下記項目を厳守してください。
 - ・指定箇所には必ずシーリング材(別途)を充てんしてください。
 - ・連窓方立に張り付けてあるシール材は、絶対にはがさないでください。
 - ・浴室には使用しないでください。
 - ・排水経路を確保するため、下キャップの前面部には、シーリングをしないでください。
 - ・ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■組立て後の取扱いとお願い

●組立て後、枠を横にして持ったり、枠連結部に無理な力をかけたりしないでください。また、移動する場合は、立てたまま連窓方立部分をしっかり支持してください。ねじが抜けて破壊するおそれがあります。



■組立て上のおお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- ガラス破損防止のため、枠を躯体に固定した後に障子を建て込んでください。
- 枠連結部に無理な力をかけないでください。枠が変形するおそれがあります。移動する場合は、立てたまま連窓方立部分をしっかり支持してください。
- 連窓後の取付けは、「連窓方立取付け説明書」を参照してください。
- 取付け説明書・取付けねじセットは、必ず施工される方にお渡しください。

■シンフォニー組立て上のおお願い

- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

■組立てねじ一覧表

※下表の記号は、本文図中の記号を表します。間違いないよう使用してください。

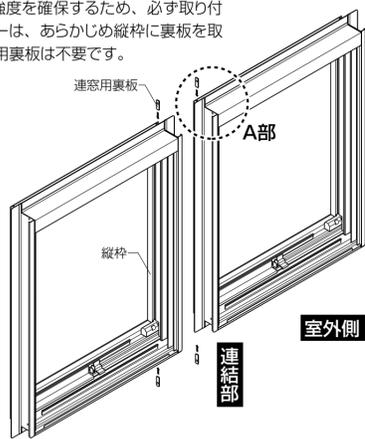
①	②	③
M4×10皿小ねじ	φ4×20ナベタッピンねじ	M4×16ナベ小ねじ

■組立て順序

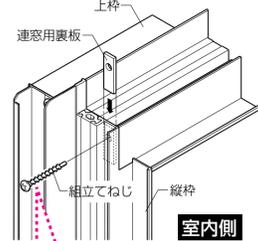
1 連窓用裏板の取付け(サーマルIIのみ)

※連窓用裏板は、連結部の強度を確保するため、必ず取り付けてください。シンフォニーは、あらかじめ縦枠に裏板を取り付けてありますので連窓用裏板は不要です。

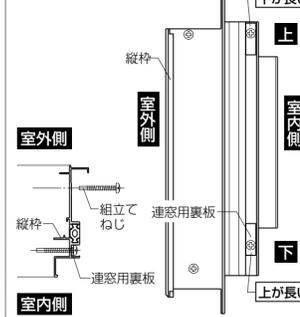
- ①連結部上下(室内側)に連窓用裏板を入れます。
- ②連窓用裏板の丸穴と縦枠の組立て穴を合わせてねじ止めします。
- ③上下枠・縦枠を組立てます。
※連窓用裏板は、上下・左右・品種によらず共通です。



■A部詳細図



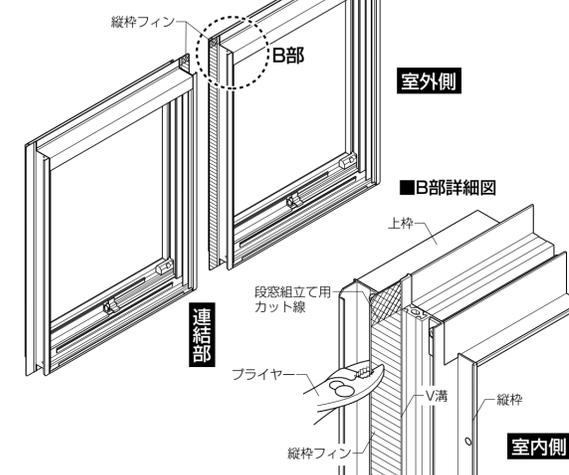
■連窓用裏板の取付け方向



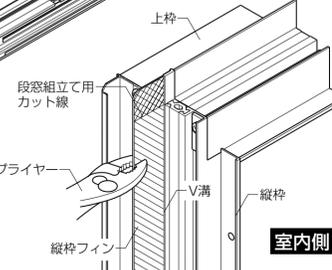
▲注意
●ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

2 縦枠のフィンカット

- ①連結部の縦枠フィンのV溝にカッターで1~2回スジを付けます。
- ②プライヤーで、部→部の順に折り曲げながら取り除きます。



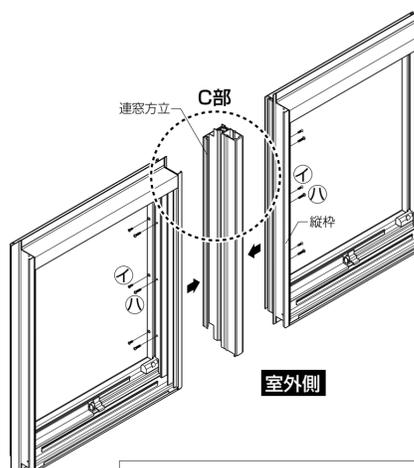
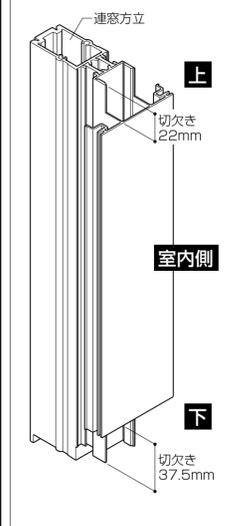
■B部詳細図



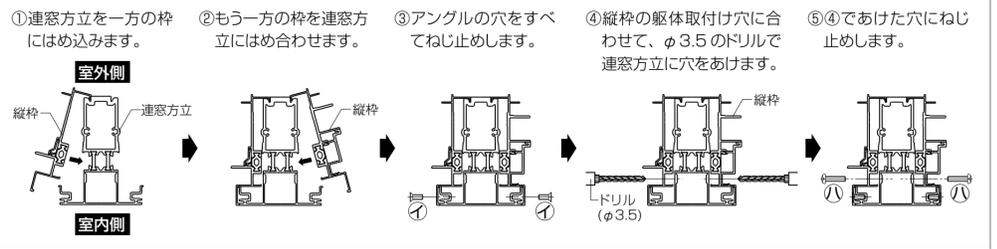
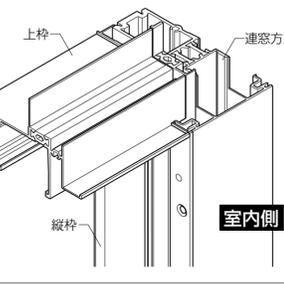
3 連窓方立との連結

■連窓方立の上下の確認

※連結前に、連窓方立の上・下を確認してください。

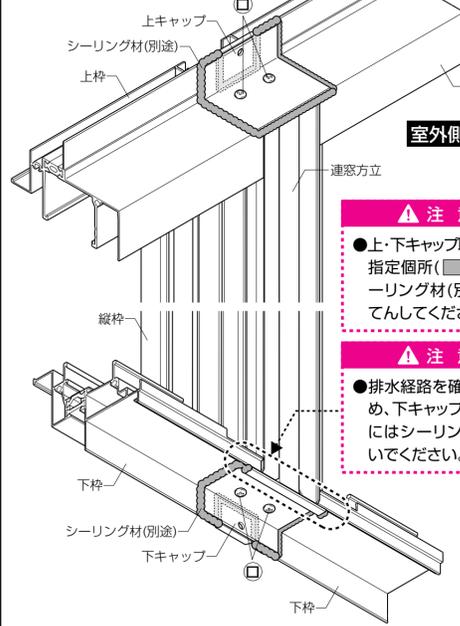


■C部詳細図



4 上・下キャップの取付け

●連結部の上・下にキャップを取り付けます。
※キャップには、上・下がありますので確認してください。



▲注意

●上・下キャップ取付け後、指定箇所(■部)にシーリング材(別途)を充てんしてください。

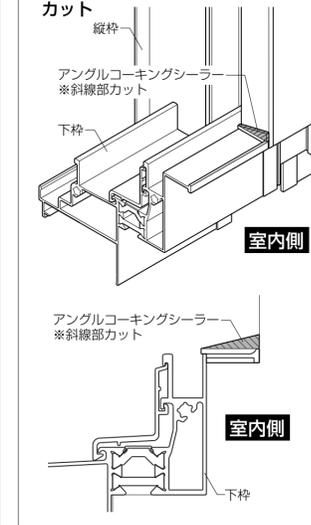
▲注意

●排水経路を確保するため、下キャップの前面部にはシーリングをしないでください。

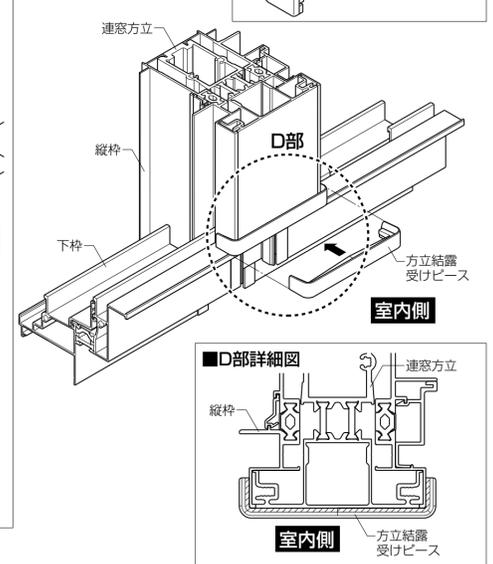
5 方立結露受けピースの取付け

- ①アングルコーキングシーラーを下枠アングルの高さでカットします。
- ②連窓方立下端(方立結露受けベース接着面)のゴミを取り除きます。
- ③連窓方立結露受けベース内側のリケイ紙をはがします。
- ④方立結露受けベースを指で2~3回連窓方立に押し付けて接着させます。

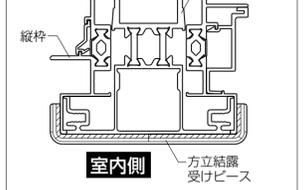
■アングルコーキングシーラーのカット



■方立結露受けベース



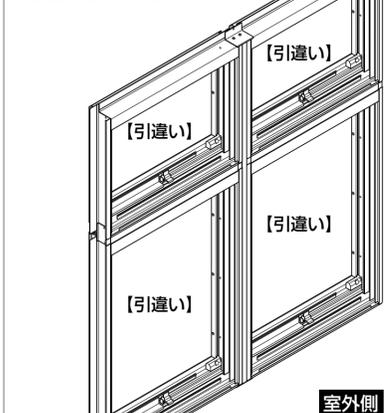
■D部詳細図



■連窓窓の場合の組立て順序

■組立て完成図(すべて引違い枠)

※障子は、枠を躯体に固定した後に建て込んでください。

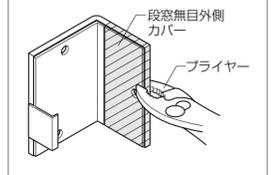


1 段窓部の組立て

※詳細は、「段窓無目組立て説明書」を参照してください。

- ①連結部上下(室内側)に連窓用裏板を入れて組み立てます。(サーマルIIのみ/組立て順序 1参照)
- ②連結部の縦枠フィンを折り取ります。(組立て順序 2参照)
- ③段窓無目外側カバーの連結部のフィンを折り取ります。

■E部詳細図



2 連窓方立との連結

- ①連窓方立を一方の枠にはめ込みます。(組立て順序 3参照)
- ②もう一方の枠を連窓方立にはめ合わせ、ねじ止めします。
- ③連結部の上・下にキャップを取り付けます。(組立て順序 4参照)
- ④方立結露受けベースを取り付けます。(組立て順序 5参照)

▲注意

●段窓無目外側カバー取付け後、指定箇所(■部)にシーリング材(別途)を充てんしてください。

■F部詳細図

